**2022年 若手女性研究者研究支援事業**

 **申請書**（下記の事項について2022年4月1日現在で記入して下さい。）

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏　　名 |  |
| 住所（所属） | 〒 |
| 連 絡 先 | 電　話 |  |
| メール |  |
| 生年月日 |  | 年　齢（2022/4/1現在） |  |
| 会員番号 |  |
| 所属・職種 |  | 国　籍（国名） |  |
| 研究課題名 |  |

|  |
| --- |
| 学歴および職歴 |
| 年　 月 　 |  |

研究計画

(1) 研究の背景

　　研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入してください。

|  |
| --- |
|  |

 (2) 研究目的・内容（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。）

　① 研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。

　② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。

　③ 共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

　④　使用する機器・試薬を、具体的に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
| （研究目的・内容　つづき） |

(3) 研究の特色・独創的な点

　　次の項目について記載してください。

　① これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点

　② 国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義

　③ 本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し

|  |
| --- |
|  |

(４) 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続きの状況も具体的に記述してください。

なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

|  |
| --- |
|  |

研究業績

本欄には、申請者がこれまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演のうち重要なものを選定し、現在もしくは過去から発表年次の順に、通し番号を付して２頁以内で記入してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

学術誌論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）を記入してください。以上の項目が記入されていれば、各項目の順序の入れ替えや、著者名が多数の場合、主な著者名のみ記入しその他の著者を省略することは問題ありません。なお、省略する場合は、省略した員数と、研究代表者、研究分担者が記載されている順番を○番目と記入してください。

業績が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他○報」等と記載してください。

申請者には二重下線を付してください。

|  |
| --- |
|  |

現在受給中の研究助成

現在受給している研究費および財団からの助成金を記載してください。

枠が足りない場合は、適宜追加してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 制度名 | 研究課題名（研究代表者名） | 研究期間 | 役割（代表/分担） | 受給研究費額（期間全体） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |